

←静止状態でも今すぐにも走り出しそうな躍動感を感じさせるディレクショナル形状。クルマとの調和が追求されているから主張しすぎず大人しすぎず、装着すれば車両全体が映える意匠



WORK GNOSIS CVS

× AMG GT & AMG GTC ROADSTER

コンケーブモデルの第3弾。
シンプルさ際だつディレクナルフォルム

グノーシスというブランドは誕生以来、常にインポートカーとのマッチング性にこだわった意匠を採用してきた。魅力は、クルマとの調和を追求した、伸びやかでキレのあるスポーツフォルム。最新作のCVSも、インプに最適。

問●ワーク 東日本コールセンター TEL.048-688-7555 西日本コールセンター TEL.06-6746-2859 中日本コールセンター TEL.052-777-4512 <https://www.work-wheels.co.jp/>
撮影協力●デザインワークス TEL.0742-23-6080 <https://www.designworks.jp/>
写真●稲田浩章 文●酒井賢次



的フォルム。10本のスポークは先端へ向かうほどに細さを増すため、スポーティさと足長感が絶大。ディレクション形状なのだが実はストレートは直線というのも個性的で、スポークとセンター部との結合部を中心にからズラすことでヒネリ感を生み出しているというのが実に独創的だ。スポーク先端にはアンダーカット処理も施されていて、これが深いリムに映り込むことで軽快さと美麗さが演出されているのもポイント。スポーク側面を削り落とすことで天面の細さ、鋭さを加速させているのも、鍛造テイスで躍動感たっぷりだ。フェイスは大胆なストレートコンケープ。立体感とダイナミックさが備わるのももちろんだが、この形状のおかげでスポークがより足長に見えるというの大きなメリット。ディープコンケープとディープリムという相反する要素を融合させたのも、全体から漂う強烈な躍動感の秘訣だ。またCVSは、カラーバリエーションが多様な点も大きな魅力。目が細かくプレミアム感がたつぷりなブラッシュドをはじめ、大人感の強い輝きを放つコンボジットバフブラッシュド、バフフィニッシュといった素材感を生かしたフィニッシュがずらりとそろそろ。同時にマットブラック、マットシルバーも設定されているから、素材感で魅せるか、カラーで存在感を高めるか、好みのスタイリングを選択できるから理想的だ。基本的にはシンプルでクリーンな造形だから、幅広い車種に合わせやすいのもメリット。2ピース構造だからインセットも自在で、もちろんカスタムオーダープランにも対応可。

まるで鍛造のようなエッジ感と、
 深いストレートフォルムが精悍

グノシスがこだわるのは鍛造でありながらも、まるで鍛造であるかのような鋭いエッジ感と、シンプルでありながらもディテールには凝った造形を含むこと。2022年モデルとなるこのCVSでも、そんなグノシスらしさはしっかりと継承される。

その意匠は、ナットホールやピアス部以外のすべてをストレート基調とした、シャープで伸びやかな直線



AMG GTC ROADSTER
 F 20×9.5J・26 MIDDLE CONCAVE R 21×11.5・6
 DEEP CONCAVE
 COLOR: BRUSHED+BUFFED ALUMITE RIM
 TIRE SIZE: F 255/30-20 R 305/25-21



AMG GT
 F 20×9.5J・26 MIDDLE CONCAVE R 21×11.5・7
 DEEP CONCAVE
 COLOR: Mat gray BRUSHED+BLACK ALUMITE RIM
 TIRE SIZE: F 255/30-20 R 305/25-21

SPEC
 WORK GNOSIS CVS
 鍛造2ピース
 カラー/マットシルバー、ブラッシュド、
 コンボジットバフブラッシュド、バフフィニッシュ
 7.5J×19インチ ¥88,000〜12.5J×22インチ ¥196,900

WORK
 GNOSIS CVS
 ×AMG GT & AMG GTC ROADSTER
 素材感で攻めるか、カラーを極めるか。
 対照的フィニッシュを極める優越。



↑天面を細く鋭く造形するため、スポークの側面は大胆に削り落とされる。スポーク先端にはアンダーカット処理も施すなど、ディテールのギミックも多彩。シンプルだが実は凝った造形



↑鍛造だが、まるで鍛造かと思うほどのエッジ感を獲得したスポーク。その天面は細く、先端へ向かうにつれてさらにシェイプアップされる構造。側面まで表れる精細なブラッシュド痕も特徴的



↑センター部がかなり深い位置となるため、表情の奥行き感もしっかり。シンプルでクリーンな標準センターキャップは、上質感あふれるデザインとなる。オプションキャップは2種類



←高く掲げたスポーク先端からセンターへ向けて、真っ直ぐに直線的に、かつ大胆にフェイスを落とし込んだストレートコンケープ形状。立体感はもちろん、伸びやかさもバツグン



←2ピース構造だからカスタムオーダープランを利用し、世界でひとつだけの自分流コーデも追求可。写真のカラーはマットグレーブラッシュド。なかなかクールな色合いだ

